

広告

宇部興産中央病院医療最前線
—シリーズ患者さんに寄り添う専門医療⑬—

放射線科って 何するところ？

診療科長
原田 祐子

今回は、私の仕事内容をお話しさせていただきますと思います。

私が放射線科医になる、あるいは放射線科医であると話した時、よく親戚や知人に「何をするところ？レントゲンを撮るの？」と尋ねられます。内科や外科をはじめとする他の診療科と比べて認知度は低く、多くの人はイメージが湧かないと思います。

まず、放射線科は放射線診断部門と放射線治療部門に分かれます。X線（レントゲン）写真をはじめとした画像検査を行うのは診療放射線技師であり、技師らの撮像した画像（X線写真やCT、MRI）を見て診断（読影）を行うのが放射線診断医です。オーダーした医師の専門分野以外の疾患も見落とさないように、また主治医とのダブルチェックも兼ねて、画像全体を丁寧に見ています。どのような異常があり、どのような病気・病態を考えるか、他の診療科の医師に伝えるためのレポートを作成します。もちろん画像で全てが分かるわけではなく、各診療科の医師が臨床症状と画像所見を併せて診断を行っていきます。しかし、画像が決め手になる疾患や、臨床医が予想していない所見が隠れていることもありますので、私たちは読影レポートによって、より質の高い医療を行う手助けを行っています。私たちは直接患者さんと接する機会は多くありませんが、画像・読影レポートを通じ、病院の「縁の下」の力持ち「の役割を担っている」と思っています。



宇部興産中央病院は**地域医療支援病院**です

療科の医師と協力しながら、より質の高い医療を行うために日々精進していきたく思っていますので、どうぞよろしくお願いたします。



3テスラMRI

いMRIを増設し、頭部領域や、関節領域に関しては3テスラMRIで以前よりも良好な画像が得られるようになりました。2台のMRIがフル稼働していますので、従来よりもMRIの予約待ちが減少し、当院の患者さんだけでなく、周辺の開業医さんからの画像および読影依頼にも迅速に対応できるようになっています。

これからも放射線技師や他診



〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波750番地
地域連携室 ☎0836-51-9421

専門分野 ●骨軟部放射線診断学

認定医・専門医・指導医 ●放射線科診断専門医